

\_\_\_\_\_年 予定と予算

家族\_\_\_\_\_人 世帯主 \_\_\_\_\_才 主婦\_\_\_\_\_才 町田友の会 家計資料

◎1年の予定を考えながら予算を立ててみましょう

①収入  - (  ②税金 +  ③社会保険費 ) -  ④貯金・生命保険料 =  ④純生活費として使える額

① 1年の収入(給料、賞与、その他の収入)を把握しましょう。  
夫婦とも収入がある場合は、両方の収入を。それぞれ1ヶ月分を割り出します。

①		内訳	1か月分
収入	給料		
	賞与	年2回の賞与を合わせて12で割る	
	利子配当		
	その他		
	収入合計		

② 税金、社会保険費

②		税金	社会保険費
税金	給料から		
	賞与から(月割)		
社会保険費			
	合計		

③ 将来のことを考えて、貯金、貯蓄性のある生命保険料を確保しましょう。

③		預貯金	貯蓄性生命保険料
貯蓄	給料から		
	賞与から		
	その他		
	合計		
		預貯金保険合計金額	

④純生活費として使える金額=①-②-③です。 限られたお金を上手に使うために1年の予定を考えながら費目ごとに予算を立てましょう。

	⑦毎月必要なもの		⑧1年で考えるもの												⑦+⑧ 予算合計		
	明細	⑦合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		年間合計	①月平均
食費	副食費																
	主食費																
	調味料費																
光熱費																	
住居・家具費																	
衣服費																	
教育費																	
交際費																	
教養費																	
娯楽費																	
保健衛生費																	
職業費																	
特別費																	
公共費																	
自動車費																	
純生活費合計																	

費目の予算を立てる順序: ⑦毎月必要なものと金額を記入。

⑧1年間の行事や購入予定を考えてその予定と金額をその月に記入。年間で考えるものの合計金額を出したら、その額を12で割って、1ヶ月に相当する額を出す。

次に⑦と⑧を合計して、1ヶ月あたりの予算額を出す。

費目ごとの金額を合計して純生活費合計を出し、使える金額内であるかチェックし、おさまらない場合は、優先順位をつけて来年に回せるものや減額できるものを検討、調整します。

